

各務原市役所との連携「新庁舎どんぐりのタネプロジェクト」

代表者 芸術工学研究科 准教授 大野 暁彦

連絡先 ono@sda.nagoya-cu.ac.jp

URL <https://ncuonolab.wixsite.com/main>

連携・協力 各務原市

ポイント

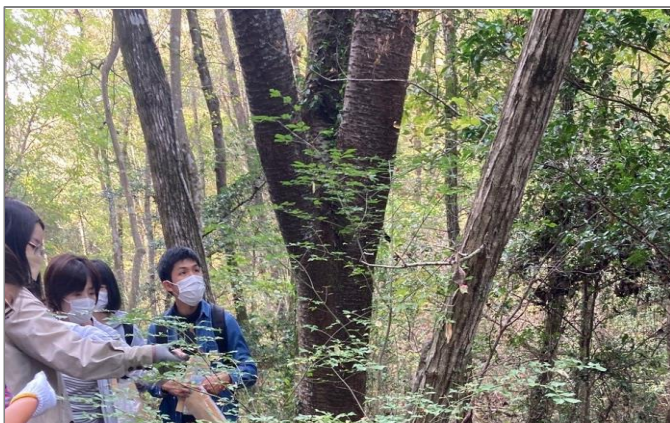
新庁舎建設にあたり地域性種苗緑化を提案。
遺伝的多様性に配慮した、
環境負荷の少ない緑化の取り組みです。

1 概要

- 各務原市役所新庁舎の建設に際して、市民参加型の企画を通して新庁舎への親しみを持ってもらおうと同市内の公園に自生する樹木の種から苗木を育て新庁舎の敷地に植樹する「新庁舎どんぐりのタネプロジェクト」が始まりました。
- 本プロジェクトでは、地産地消による植物生産を行い、環境への負荷の少ない緑化に取り組んでいます。

2 活動内容

- 市の景観アドバイザーとして地域性種苗緑化を提案されている芸術工学研究科 大野暁彦准教授の発案に始まり、2021年11月8日（月）には、大野准教授が比較的多様な自然が残されている各務原市各務野自然遺産の森にて、人為的な植栽ではなく自然植生とみられる個体を中心に、市内の親子連れ、学生、市職員とともに、どんぐり、コバノガマズミ、ヤブランなど木本から草本まで21種類の種子を拾い集めました。



各務野自然遺産の森で活動する様子



各務原市役所の職員の方と集めた種を仕分けする様子

3 成果

- 採取した種は、市職員らが高さ30cmの苗木になるまで育てた後、2023年3月の新庁舎完成頃に市民の手で庁舎まわりに植樹する予定です。